

2016 年度 A E D 訓練器等助成事業 活動実績報告書

(2018 年度分)

団体名	けやき台自治会		
			
			

地域住民の方に、心肺蘇生、応急処置、AED の使い方等を体験訓練してもらうためにこの活動を行った。参加者は、自治会役員、自治会防災防犯部部員、地域住民、サッカークラブ、介護事業所やボランティア団体など。

実施内容は、前半の講義では、心肺蘇生・AED の重要性の説明をし、後半の実技では、実際に AED をダミー人形に装着し、心肺蘇生訓練を行った。

活動を通じて参加者の方からは「実際に家族が目の前で倒れたら気が動転して動けないと思う。こういった訓練を定期的を受けておく事で、冷静に対処できるかもしれない」、「今後、夫婦で年を重ねたときに、お互い知っておいた方が良かった」となどの感想も聞かれ、心肺蘇生処置、AED が必要であるという認識が高まった。

これまで、毎月第三土曜日の 10 時～12 時に 6 名～10 名規模で体験訓練を実施してきたが、今後も、月 1 回のペースで体験訓練を行っていく予定である。